

第80期 事業報告、連結計算書類 及び 計算書類の概要報告



株式会社 **大気社**

世界経済

不安定な状態が続くものの、
地域により異なる景況

国内

世界情勢のリスクがあるも、
投資・需要は堅調に推移

海外

不透明感があるも、
設備投資は堅調に推移

プロダクトマネジメント部の新設

現場業務プロセスの変革、BIM推進、人材育成、業務支援の拡大を推進し、業務の仕組みの改善と生産性の向上に取り組む

Taikisha Deutschland GmbHの新設

欧州市場における事業拡大のため、ドイツに連結子会社を設立
欧州自動車メーカーとの関係を強化し、欧州での地位確立を図る

第80期 連結業績

(単位:億円)

	第79期	第80期	増 減
受 注 工 事 高	2,635	2,774	139 (5.3%)
完 成 工 事 高	2,935	2,762	▲173 (▲5.9%)
完成工事総利益	433	450	16
営 業 利 益	182	179	▲2
経 常 利 益	198	199	0.8
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	156	110	▲45

第80期 連結業績

環境システム事業

(単位:億円)

	第79期	第80期	増 減
受注工事高	1,719	1,791	4.2%
ビル空調	362	537	48.6%
産業空調	1,356	1,254	▲7.6%
完成工事高	2,165	1,694	▲21.7%
ビル空調	407	368	▲9.6%
産業空調	1,757	1,326	▲24.6%
セグメント利益 (経常利益)	170	152	▲17

第80期 連結業績



塗装システム事業

(単位:億円)

	第79期	第80期	増 減
受注工事高	916	982	7.2%
完成工事高	770	1,069	38.8%
セグメント利益 (経常利益)	28	42	14

長期ビジョン

Innovative Engineering

エネルギー・空気・水の創造的な
エンジニアリングにより、
持続可能な社会へ貢献する

*Innovative Engineering for a Sustainable
Society- with energy, air and water -*

対処すべき課題



長期ビジョン

Innovative Engineering

エネルギー・空気・水の創造的な
エンジニアリングにより、
持続可能な社会へ貢献する

*Innovative Engineering for a Sustainable
Society- with energy, air and water -*

Diversity, Equity & Inclusion

多様な人材・知見を融合し、
一人一人がお互いを尊重し合う
グローバル企業となる

*Diversity, Equity & Inclusion as a Global
Company*

対処すべき課題



長期ビジョン

Innovative Engineering

エネルギー・空気・水の創造的な
エンジニアリングにより、
持続可能な社会へ貢献する

*Innovative Engineering for a Sustainable
Society- with energy, air and water -*

Diversity, Equity & Inclusion

多様な人材・知見を融合し、
一人一人がお互いを尊重し合う
グローバル企業となる

*Diversity, Equity & Inclusion as a Global
Company*

Corporate Culture : 『Open Challenge & Quick Response』

長期ビジョンに大気社の企業文化を取り入れることで、
長期的・持続的に企業価値を高める

10年プラン2025～2035年のありたい姿

Be Engineering

for a Sustainable Society

「持続可能な社会の構築」に貢献する
グローバルエンジニアリング企業



10年プラン2035～2035年のありたい姿

Be Engineering

for a Sustainable Society
「持続可能な社会の構築」に貢献する
グローバルエンジニアリング企業



| 戦略指針_1 |

Innovative Engineering

「さまざまな工学分野の要素技術」を複合化することで
求められる機能を発揮するシステム・仕組みを構築し
スマートでカーボンニュートラルな産業発展に貢献する企業へ

10年プラン2035～2035年のありたい姿

Be Engineering

for a Sustainable Society

「持続可能な社会の構築」に貢献する
グローバルエンジニアリング企業



| 戦略指針_1 |

Innovative Engineering

「さまざまな工学分野の要素技術」を複合化することで
求められる機能を発揮するシステム・仕組みを構築し
スマートでカーボンニュートラルな産業発展に貢献する企業へ



| 戦略指針_2 |

Global Inclusion

地球規模(グローバル)の環境・社会課題の解決をめざして
世界各地(ローカル)に根差したビジネスを展開し
世界各地の産業・社会・人々と共に繁栄できる企業へ

対処すべき課題

10年プラン2035～目標とする経営指標

10年プラン2035 (2035年3月期)

■完成工事目標 **5,000億円超**

■ROE **12%以上**

■配当政策 (DOE) **5%以上**

中期経営計画2031 (2029年3月期-2031年3月期)

■完成工事目標 **4,000億円**

■ROE **11%**

■配当政策 (DOE) **4.5%**

新中期経営計画 (2026年3月期-2028年3月期)

■完成工事目標 **3,365億円**

■ROE **10.3%**

■配当政策 (DOE) **4%**

対処すべき課題



10年プラン2035～目標とする経営指標

10年プラン2035 (2035年3月期)

■完成工事目標 5,000億円超

■ROE 12%以上

■配当政策 (DOE) 5%以上

中期経営計画2031 (2029年3月期-2031年3月期)

■完成工事目標 4,000億円

■ROE 11%

■配当政策 (DOE) 4.5%

新中期経営計画 (2026年3月期-2028年3月期)

■完成工事目標 3,365億円

■ROE 10.3%

■配当政策 (DOE) 4%

対応すべき課題

新中期経営計画(2026年3月期-2028年3月期)

「変革に向けた再構築」の3年間

財務戦略の実行

成長戦略の実行

成長戦略を支える
制度・体制の整備

対処すべき課題

新中期経営計画(2026年3月期-2028年3月期)

「変革に向けた再構築」の3年間

財務戦略の実行

成長戦略の実行

成長戦略を支える 制度・体制の整備

1. 成長投資・基盤インフラ投資

■事業成長投資(ドライ加飾、R&D等)	65億円
■キャピタルアロケーション(日米他)	220億円
■デジタル成長投資(BIM&DX等)	70億円
■成長のための人的投資(獲得・教育)	25億円
■基盤インフラ投資	35億円

2. 株主還元

■配当	165億円
■自己株式取得	150億円

3. 政策保有株式の売却

2025年3月期 純資産比率18%(20%未満達成)
⇒2028年3月末 純資産比率**15%以下**を目標へ

対処すべき課題

新中期経営計画(2026年3月期-2028年3月期)

「変革に向けた再構築」の3年間

財務戦略の実行

成長戦略の実行

成長戦略を支える 制度・体制の整備

1. 環境システム事業

- 市場戦略 半導体・電子部品市場におけるプレゼンスの維持・向上
- 地域戦略 日本・ASEANにおける事業基盤強化
- 技術戦略 カーボンニュートラルに向けたGXエンジニアリング技術開発の推進

2. 塗装システム事業

- 四輪市場におけるプレゼンスの維持・向上
ドライ加飾技術実用化、オートメーション技術高度化
- 非四輪市場におけるプレゼンスの維持・向上
既存技術の他産業展開、基幹2事業の技術融合

3. 新規事業

- 調査～事業開発までの一貫した体制を確立
- 事業開発基盤強化、多様な技術の融合

対処すべき課題

新中期経営計画(2026年3月期-2028年3月期)

「変革に向けた再構築」の3年間

財務戦略の実行

成長戦略の実行

成長戦略を支える 制度・体制の整備

1. 「事業推進・モニタリング体制」の整備

成長戦略会議、デジタルイノベーション委員会を通じた経営資源配分戦略とデジタル戦略の監督・執行を強化

2. グローバルガバナンスの強化

「グループ執行役員制度」、「新管理会計制度」、「グローバル共通システム基盤」導入によるグローバルガバナンスの強化

3. グローバル人材ポートフォリオマネジメントの構築

海外拠点の人材データベースを構築・運用
専門人材の獲得、海外向け人材育成体制の強化によるグローバルな人材基盤を強化

資産及び負債・資本の状況

資産
2,684億円
(+19億円)

負債
1,119億円
(▲29億円)

資本(純資産)
1,564億円
(+49億円)

資産及び負債・資本の状況

資産
2,684億円
(+19億円)

負債
1,119億円
(▲29億円)

資本(純資産)
1,564億円
(+49億円)

資産及び負債・資本の状況

資産
2,684億円
(+19億円)

負債
1,119億円
(▲29億円)

資本(純資産)
1,564億円
(+49億円)

- 貸借対照表
- 連結損益計算書
- 損益計算書

第80期 事業報告、連結計算書類 及び 計算書類の概要報告



株式会社 **大気社**